

2011秋

東京都市大学図書館
第4回企画展

玉川地域の都市整備のあゆみ

近代都市整備のあゆみ

田園調布開発と
玉川全円耕地整理事業

高級住宅地の形成には
明治の夢と震災・戦災に負けない
不屈の努力があった

会場

東京都市大学
世田谷キャンパス図書館
TOSHOKAN Gallery

アクセス: 東急大井町線「尾山台駅」下車 徒歩12分
問い合わせ先: 世田谷キャンパス図書館 TEL.03-5707-0104

入場無料 休館日: 日曜・祝祭日、11月2日(火) 24日(木)

※11月20日(日) 閉場

主催: 東京都市大学 世田谷キャンパス図書館

協賛: 東京急行電鉄株式会社

協力: 大田区立郷土博物館 世田谷区立郷土資料館

めぐろ歴史資料館 社団法人 田園調布会

中島治彦測量事務所 毛利浩子 関田克孝

会場構成/有限会社 伊藤朱子アトリエ Graphic design/テンヨウ リカ

10/15 [土]

9:00~17:00
*16:30までに入館してください。

11/30 [水]

玉川 地域の 都市整備 の あゆみ

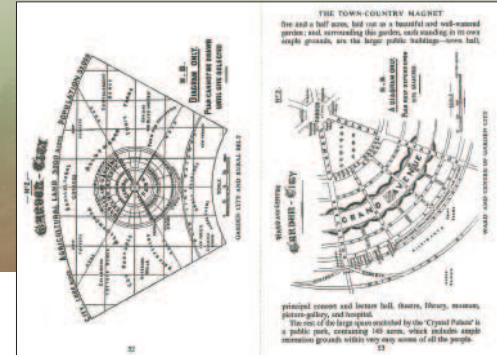
田園調布開発と
玉川全円耕地整理事業

1 近代化(産業革命)と田園都市論

田園調布の開発とその後の玉川全円耕地整理事業の実施の背景には、当時イギリスで提示された「田園都市」の考え方があった。産業革命をいち早く実現したイギリスでは、産業革命に伴う都市への人口流入と居住環境の悪化に対して、R.Owenのような社会改良家によって、「理想工業村」といった提案が示されるとともに一部の工業主達が先駆的にモデルコミュニティを実現していった。こうした蓄積の上にE.Howardが「田園都市論」を1898年に発表した。本展示では、こうした田園都市論に至る経緯と考え方、さらにNew Lanark、Port Sunlight、Welwynといった実現事例を現地の写真を交えて紹介することから初めている。



五島慶太



「ハワードの田園都市の概念図」
出典:Ebenezer Howard,Garden City of To-Morrow.



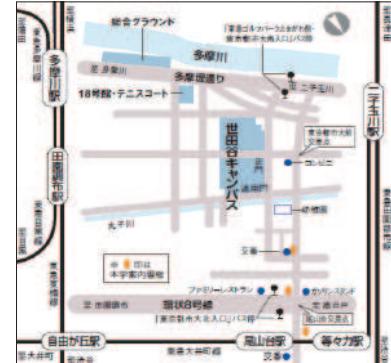
田園調布の絵はがき 刊行:目黒蒲田電鉄株式会社



田園調布の絵はがき 刊行:目黒蒲田電鉄株式会社



用賀西区確定図



東京都市大学世田谷キャンパス図書館 1F
TOSHOKAN Gallery

東京都世田谷区玉堤1-28-1 TEL.03-5707-0104

<http://www.tcu.ac.jp/>

都市大オリジナル空間操作型展示

玉川村の図面は、空間操作型ディスプレイで展示します。

図面の拡大縮小、地図の場所検索、

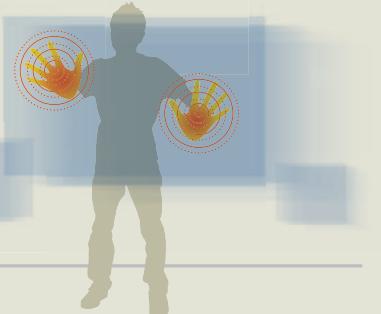
地図と航空写真との比較などが

3次元空間中の素手で操作できます。

本学視覚メディア研究室が

開発した都市大オリジナルです。

まったく新しいユニークな展示をぜひ体感してください。



[アクセス]

東急大井町線・尾山台前下車 12分

東急東横線・東急多摩川線 多摩川駅より

東急バス【玉11系統】二子玉川駅行 6分
(東急ゴルフパークたまがわ前・東京都市大南入口)
下車徒歩 3分

東急田園都市線 二子玉川駅より

東急バス【玉11系統】多摩川駅行 7分
(東急ゴルフパークたまがわ前・東京都市大南入口)
下車徒歩 3分

東急東横線 田園調布駅より

東急バス【園01系統】千歳船橋駅行 5分
(東京都市大北入口) 下車徒歩 5分